

2014年7月9日

関係大学長、関係学部長、関係研究科委員長、関係各機関長 殿

立教大学社会学部長 奥村 隆
(公印省略)

専任教員の公募について (依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の通り専任教員を公募することになりましたので、ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、関係する方々にお知らせ下さいますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

1. 採用職名 教授、准教授、または助教T
2. 所属 立教大学社会学部メディア社会学科 (立教大学池袋キャンパス内)
3. 授業担当予定 主担当講義として、「情報法」「コミュニケーション政策論」「情報社会論」のうち2科目を担当。演習科目 (基礎演習、専門演習1・2、卒業論文演習、卒業研究)、学部共通科目、全学共通カリキュラム科目、大学院社会学研究科科目、その他学部・学科で定める科目。
4. 研究分野 メディアに関する法制度、政策、または倫理に関する研究 (言論・表現の自由、メディアと人権、インターネットと法・政策など)
5. 採用数 1名
6. 任用時期 2015年4月1日
7. 職務 教育業務、研究業務、入学試験関連業務、その他社会学部教授会の定めた業務
8. 待遇 給与、研究費、休暇、福利厚生等は本学規程による。
9. 応募資格 (1) 当該分野で博士の学位を有するか、もしくはそれと同等の学識を有すること。
(2) 原則として、大学・短期大学において優れた教育実績があること。
(3) 当該分野で優れた研究業績を持ち、研究と教育を通じて本学の一層の発展に貢献できる人材であること。
(4) 本学の研究および教育活動の国際展開・交流に貢献できる人材であることが望ましい。
10. 応募期限 2014年9月13日 (土) 消印有効
11. 提出書類 (1) 履歴書 (所属学会、メールアドレスを記載のこと。教歴については、担当科目を含め詳細に記述すること。)
(2) 研究業績目録 (主要なもの3点のうち、最も重要なもの1点に◎印、他の2点については○印を付すこと。)
※履歴書、研究業績一覧については、立教大学所定の様式を使用のこと。以下からダウンロードできる。
(http://www.rikkyo.ac.jp/invitation/careers/professor/_asset/doc/rireki.doc)
(3) 上記の主要研究業績3点につき、各400字程度の要旨 (A4用紙1枚に収めること)
(4) 上記の主要研究業績3点の現物 (抜刷り・コピーでも可)
(5) 審査結果通知用の定型封筒 (82円切手を貼付し宛名を書くこと)
※選考の過程で、追加の提出物を求めることがある。
※提出書類は返却しない。
12. 選考方法 提出書類に基づいて審査する。審査の過程で面接を行うことがある (旅費・滞在費等は応募者の自己負担)。

13. 書類提出先 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学社会学部専任教員採用人事委員会 宛
※応募書類は、封筒に「**メディア法・政策・倫理に関する研究専任教員応募書類在中**」と
朱書した上、郵便書留で郵送（宅配便も可）すること。
14. 問合せ先 E-mail kobo2014media@rikkyo.ac.jp

※「助教T」とは、テニユア・トラック制が適用される助教です。テニユア・トラック制とは、当初、助教（任期付の教員）として任用されますが、定められた期間（テニユア・トラック期間）における業績の評価により、可とされた場合は定年制の教員の地位（テニユア）が付与される制度です。
このポストのテニユア付与の可否は、研究、教育、学部運営・大学業務の3項目の業績について定められた基準で審査することとし、テニユア・トラック期間は、2015年4月1日～2018年3月31日とします。

※ご記入いただいた個人情報は、採用審査のために利用され、その他の目的には利用しません。

以 上